

角筈地区協議会

平成28年度第6回生活環境分科会 概要

平成28年12月9日(金) 13時30分～15時20分

角筈地域センター7階会議室

【出席者】委員：板本委員、鮎沢委員、片山委員、川口委員、須磨委員、原田委員、
新宿区社会福祉協議会(オブザーバー)：青木氏
事務局：徳永所長、関戸主査、曾山推進員

1 リーダー挨拶

会議に先立って板本リーダーの挨拶。

2 議題

(1) つのはず友遊カフェについて

① 第36回11月16日振り返り

- ◆ 天候：曇り 15℃
- ◆ 参加人数：42名(親子1組)
- ◆ お菓子：あんこ玉、芋ようかん、柿
- ◆ イベント：津軽三味線ミニライブ
- ◆ 感想、その他：津軽三味線とはいっても演奏曲が民謡などで、参加者には親しみのある曲だったようだ。

② 第37回12月21日について

- ◆ お菓子：ショートケーキまたはロールケーキ 45個
- ◆ イベント：邦楽ライブ
- ◆ 準備物品：サンタの衣装、クリスマス飾り

③ 第38回1月18日について

- ◆ イベント：松永姉妹
- ◆ お菓子：和菓子 数量を要検討。12月カフェ後の反省会で決める。

(2) 施設見学会の振り返り

- ◆ 場所：北越紀州製紙関東工場市川
- ◆ 日時：11月30日(水) 13時30分～15時
- ◆ 集合：13時(委員：12時30分) JR市川駅南口
- ◆ 参加人数：27名(うち、分科会委員及び事務局10名)
- ◆ アンケート結果：別紙資料。
 - ・男女の内訳はほぼ同数。
 - ・高齢者クラブからの参加もあり、70代、80代の参加者が多かった。
 - ・昨年の見学会参加者のリピーターが4～5名いた。
 - ・見学会の内容について、役立たない、満足でない、といった否定的な感想はなかった。
 - ・感想から、紙ごみの分別の大切さや資源の有効活用等の啓発にはなったようだ。

- ◆ 感想、その他：
 - ・ 集合後、出発する際の点呼の徹底。
 - ・ 杖使用の方も支障なく歩かれていた。募集チラシには、工場側からの要請もあり、階段利用や歩きやすい服装を周知した。今後も障害者に配慮するため、見学先には事前に障害者の受け入れ態勢について確認することが必須。

(3) 角筈地区協議会生活環境分科会の今後の活動について（資料：「新たな助成制度について（案）」）

- ◆ 新たな助成制度（案）を踏まえ、今後の分科会活動を検討

今後のまちづくり活動支援補助金は段階的に補助率が移行するというこ
とで、区から資料の通り案が示された。各分科会リーダーである理事は、分
科会でこの新制度案を報告したうえで、今後の活動を具体的に検討し、29
年1月25日の役員会で意見集約することとなった。これを角筈地区協議会
の意見として1月30日地区協議会連絡会で話す。

〈委員の意見〉

- ・ 今度の助成は町会も申請できるので、カフェ事業を町会と共催にした場合
それぞれで助成金がでるのか。
→事務局より回答。事業単位に助成なので、共催者単位には出ない。
- ・ 生活環境分科会は、つのはず友遊カフェ、講演会、見学会の三事業で活動
している。カフェはイベント出演者に経費が掛からなければ（ボランティア
を頼めば）200円の参加費で運営できる可能性もある。見学会は交通
費を参加者の自己負担で、見学先は無料ならば可能か。講演会は講師に経
費が掛かる場合、参加費を徴収しないと難しい。
- ・ PRチラシに広告収入を図る。
- ・ 講演会の講師は区の職員を派遣してもらおう事業「ふれあいトーク宅配便」
を利用すれば無償。
- ・ カフェのイベントは、社協に登録している音楽家等に依頼すれば無償。
- ・ 他の分科会のことだが、情報紙は角筈地域センターの情報誌と合同編集に
してはどうか。
- ・ 見学会は他の分科会の見学会と合同で開催しても良いのでは。
- ・ この機会に角筈地区協議会として分科会の再編も検討できるのでは。
- ・ この案はひとつのたたき台であると思うので、まずこれでやってみて難し
いとなれば考えも変わるのではないか。これまでの経験上で数字などを見
ているが、新案で活動してみて改めることも出てくるのではと思う。本来
は皆さんで考え魅力あるものにしていく、ということからは逆の方向にい
ってしまう。
- ・ 委員各自が、30年度に向けてどのようにしようかということを考えてい
かないと存続が難しくなる。止めるのは簡単だが続けるのは難しい。
- ・ 前向きに努力していきたい。

〈まとめ〉

生活環境分科会としての検討結果は以下の通り。

- ◆ つのはず友遊カフェについて
 - ・参加費200円の徴収で継続は可能だが、菓子やイベントの出演者にはこれまでのような経費を掛けられない。イベントは社会福祉協議会のボランティア登録者や、学生、地域内で活動しているアマチュアの団体などに依頼するなどの見直しや工夫が必要となる。
- ◆ 生活環境問題講演会について
 - ・謝礼等の経費が発生しない講師に依頼する。新宿区職員によるふれあいトーク宅配便を利用したり、警察、消防関係などに依頼し無償化を図る。
 - ・講師謝礼等が発生する講師に依頼する際は、参加費の徴収を検討する。
- ◆ 施設見学会について
 - ・参加者の交通費は自己負担とし、入場料、見学科等が無料の見学先であれば実施可能。
 - ・団体受付のみで個人では見学できない場所を見学先にするなど、交通費を自己負担しても地域住民にとって価値のある場所を検討する。
- ◆ その他
 - ・分科会間の相互協力、または再編も視野に入れ検討することも必要ではないか。
 - ・他分科会のことではあるが、長く続く地域情報紙が継続できなくなるのは残念である。角筈地域センターの情報誌と共同編集の形など検討できないか。

新たな助成制度案を踏まえた生活環境分科会の今後の活動方針は上記の〈まとめ〉の通り。29年1月25日の役員会では、板本リーダー（理事）から報告する。また、1月～2月の間に、この考え方を念頭に29年度の事業計画を立てる。

3 各分科会及び役員会の報告

(1) 地域交流分科会

- ◆ 「わいわい地域交流！」41号校正中
- ◆ 「秋を探そう中央公園！」
 - 日時：11月24日（木）12時20分～12時50分
 - 場所：新宿パークタワー1階アトリウム
 - 降雪のためランチタイムコンサートのみの開催となった。60～70名の方が聴いていた。
- ◆ 施設見学会
 - 日時：29年2月7日（火）10時～11時
 - 場所：新国立劇場バックステージツアー
 - 募集：20名 1月31日締切り

(2) 第4回役員会

日時：平成29年1月25日(水) 15時～

場所：角筈地域センター7階会議室

議題： 1. 各分科会報告

2. (仮)角筈地区協議会の今後の活動について

4 その他

(1) 委員の皆さんから所属団体の活動報告やPR

① 新宿区社会福祉協議会(青木氏)より

- ・地区担当は11月1日付けで職員1名が交代。新規職員は加藤氏。
- ・西新宿中学校2年生の職場体験受け入れ。利用者訪問、地域カフェ体験。

(2) その他

特になし。

5 次回会議日程

日時： 1月13日(金) 13時30分～

会場： 角筈特別出張所2階会議室